

現認證明書

本籍地

現住所 右全

所屬部隊

官名 陸軍 班 技 二 兵 (死三刑)

死亡場所 奉天陸軍病院

反分 戦死

日時 昭和三十二年三月五日 十三時

傷病名 死傷 欠ス 戦死 榮 夫 補 死

留守担当者住所

續柄姓名

右證明書

昭和三十二年一月二十七日

陸軍省

昭和三十二年六月八日 部隊 (陸軍省)

# 死亡現認(確認)証明書

昭和二十一年三月十日

昭和二十一年三月十日  
民生局世話部

遺品	及遺骸の処理	死亡の経緯					現留守住居当所者	本籍地	居住の届	
		死亡区分	発病時	傷病名	死亡場所	死亡日時			部隊	所属
	現地埋葬	戦病死	昭和二十一年九月十五日		中華大目江蘇省南京市南京大空襲中	内 黒府		秋本	飛行場隊	
								現	飛	
<p>(現状の時当亡死)</p> <p>眼を受傷致し片眼失明致し、其上負傷不癒、片時呼吸困難、下痢甚し、体は益々衰弱致し、大小便は其のまま使用す、状態下たか遠り、遂に死亡す。</p>										

資料提供者

死亡通知の方法

臨終に立会った

関係の人

病院に

一、二、三、四、五

現住場所

秋本

第一八〇三部隊

陸軍

備	屬	軍	大	月	時	官	等	名	氏
[REDACTED]							級	等	官
[REDACTED]							年	月	日
[REDACTED]							本	籍	地
[REDACTED]							留	守	担
[REDACTED]							死	亡	狀
[REDACTED]							死	况	
[REDACTED]							遺	留	况
[REDACTED]							遺	留	况

昭  
三  
年  
右  
確  
認

昭  
三  
年  
五  
月  
日  
滿洲  
陸  
軍  
航  
空  
支  
隊  
滿洲  
年  
三  
月  
日  
部  
隊  
官  
等  
同  
期  
生  
死

7-18

現 認 證

所屬固有名稱	191 獨立隊	中隊	徵集隊
	部 隊 通 稱 號	第 一 九 〇 七 六	階 級 兵 種
本籍地	[Redacted]		
留 守 現 任 所	本 籍 地 [Redacted]		
担 當 者 姓 氏 名	父 [Redacted]		
死 亡 應 召 年 月 日	[Redacted]		
內 地 港 灣 執 行 年 月 日	[Redacted]		
外 地 港 灣 到 著 年 月 日	[Redacted]		
主 要 作 戰 名 及 期 間 並 三 具 一 時 職 務	[Redacted]		
階 級 進 級	[Redacted]		
其 他	[Redacted]		

死 亡 認 定

死亡理由  
死亡場病名

以積舎其妻

死亡前後、状況(本人迄ニ所属部隊)

終戦前、入院シタリテ、如ク終戦後、平壤病院ニ移転  
シ、極度ノ疲労、苦慮、及藥物不足、為死セルモノ  
ナリ、所属部隊、終戦直ニ送ラレ、為入院中ナリ、本  
人、所属、平壤第一陸軍病院ニアリ  
死亡理由、理由

目認

右之通り認定ス

①死体埋葬、他人ヨリ聽ク、《其他》  
昭和二十二年十月二十三日 甲

所属部隊 平壤第一陸軍病院 通譯  
現住所  
官等氏名印

備考

判明セル所成ルバク、詳シク記載セラレ度ク、  
之死亡理由、理由ニハ、其、確度(例ハ、昭和十九年十月二日 甲)ヲ示サレ度ク、  
早、確實ナルモノ、乙、記憶ウズキモノ、丙、他人ヨリ干クモノ、

現 証 明 書

死亡者遺族に就いて

所屬部隊名	通稱	固有名称
本籍地	遺族の住所	遺族の住所
職	種	種
年	月	日
死亡年月日時	死亡年月日時	死亡年月日時
死亡場所	死亡場所	死亡場所
死亡原因	死亡原因	死亡原因
死亡の理由	死亡の理由	死亡の理由
又は病名	又は病名	又は病名
疾病年月日	疾病年月日	疾病年月日
及現認事由	及現認事由	及現認事由
死体の處置	死体の處置	死体の處置
その他	その他	その他
参考事項	参考事項	参考事項

死亡区分	戦死
下記の處	戦傷死
であつては	戦病死
まる箇所	戦病死
に○印を	戦病死
附すること	その他

終戦以來ソ連軍に連行後栄養不良及  
 発疹等より大決復スルも栄養不良及  
 場所不明

死亡者と現証明書の関係  
 遺骨遺留品の有無及び無しの理由  
 遺骨の所在場所

昭和五年 月 日

現住所

所屬部隊

官職氏名

20-15

死亡確認證明書

陸軍第九八八部隊  
陸軍少曹

年 月 日 生

右之者昭和五年三月五日午前二時滿洲奉天  
市青葉町一番地ニ於テ病死セシ事ヲ  
確認致候間證明候也

昭和五年十月十日

地方世話部

法中

6-13

2197





1874

2-2

本籍地 現 認 證 明 書

所屬部隊 皇軍第13師團

氏名 田中 義太郎

生年月日 昭和三年三月

傷病名 胸膜炎

病状 胸膜炎に於て、痰多し、呼吸困難、胸痛あり、

病状 胸膜炎に於て、痰多し、呼吸困難、胸痛あり、

病状 胸膜炎に於て、痰多し、呼吸困難、胸痛あり、

病状 胸膜炎に於て、痰多し、呼吸困難、胸痛あり、

病状 胸膜炎に於て、痰多し、呼吸困難、胸痛あり、

病状 胸膜炎に於て、痰多し、呼吸困難、胸痛あり、

留置公簿 第 年 日

皇軍第13師團

55-12

# 死亡現認(確認)證明書

① 本証書は死亡の法律効果を発生させるものとする。

着供攝料費	種 類 の 死						現留守 住擔當者	水 籍 地	無有り耳		
	遺 留 品	遺骸の 處理	元 格 亡 死						區 分	縣 郡 村 道	屬 所 有 地
			死亡區分	發病時	傷病名	死亡場所					
本人を埋葬	なし	埋葬	政病死		肺門腺炎、栄養失調	奉天陸軍病院五龍北分院	昭和二十一年三月中旬頃			總務部 兵 隊 鉄	
同病棟患者											
現住所											
(死 亡 時 刻 の 状 況)						五龍北分院に搬送された際の病状由弁書化し死亡せるもの					
署名						署名 ( )					
住所						住所					
年 月 日						年 月 日					

年 月 日  
 昭和 26 年 9 月 26 日  
 留午業務部

廣東省立第一中學

姓 名	陳 氏	身 份	母	出 生 地 點	廣東省立第一中學	備 註
年 齡	7	身 高	甲	入 學 日期		
籍 貫	廣東省立第一中學	入 學 原因		備 註		
住 址		備 註				

6-12

<p>姓名</p> <p>氏</p> <p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>所屬部隊</p> <p>北工處</p> <p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>

備考

所屬部隊

死亡

...

北工處

氏

...

...

...

...

...

...

...

...

...

上等兵

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

氏名

帶通長班長

昭和 年 月 日  
名簿 川合 濟

地方世話部死亡者認定票

百九十一独立整備隊 通稱号 年 月 日 世 六

本籍地

昭和 年 月 日 死亡 氏名

死亡区

死亡原因

氏名

滿洲 歸還者 達第 三 九 三 部隊 陸軍 方 針

遺体 処理 遺棄 五 特別 幹部 隊 長

判 決 大 陸 軍 官 兵 隊 長

戦 傷 火 災 証 書

昭和 年 月 日

姓 籍 照 合 濟

5

死亡現認證明書

一、部隊名  
一、官等氏名

朝鮮軍一九〇七六部隊

陸軍兵長

一、死亡別  
戰病死

一、死亡場所

滿洲國開島省延吉市開島第一病院

一、死亡月日

昭和三年四月十三日十二時

一、病名

回歸熱兼肺炎

右現認不

昭和三年四月十三日  
達第五二三部隊

現認者  
陸軍中尉

5-12

省立四重行場大

朝野證明書

本籍地

所屬部隊 朝鮮海軍 第三四師團

官氏名

陸軍 陸軍 陸軍

上等兵

五月 日生

役種 兵種 年次

死亡年月日時

昭和三十一年四月十三日

同 場 前

滿洲國 間島省 延吉縣 延吉第一俘虜收容所内

同 区 分

死亡事由 又ハ病名

腹膜炎 並ニ一種 腸滿 症狀

遺族現住所

續柄氏名

妻

右相違無キコトヲ證明ス

昭和三十一年一月十四日

現認者

本籍 所屬 陸軍 陸軍

陸軍 陸軍 陸軍

9-12



下書重有... 詳見...

別以... 通... 以同封... 中上... 是...

抄房... 除名... 明... 時... 同... 甘... 一... 寸... 解...

通

一... 光... 日... 明... 時... 同... 甘... 一... 寸... 解...

... 之... 狀... 修... 在... 有... 寸... 在...

三... 之... 地... 所... 一... 寸... 在... 延... 吉... 寸... 厚... 廣... 收... 容... 所... 內... 七... 萬... 石...

詳... 佃... 寸... 延... 吉... 寸... 厚... 廣... 收... 容... 所... 內...

寸... 四... 陸... 軍... 病... 院... (假... 稱... )... 寸...

第... 七... 病... 院... 寸... 十... 萬... 石...

河... 內... 地... 運... 運... 際... 吾... 種... 害... 類... 寸... 鳩... 行... 出... 第... 七... 寸...

地... 則... 第... 七... 寸... 高... 考... 考... 第... 七... 寸... 左... 中... 境... 寸... 第... 七... 寸... 第... 七... 寸...

第... 七... 寸... 第... 七... 寸... 第... 七... 寸... 第... 七... 寸...